

## 女川ボランティア報告(2)

2011.5.24

\* 報告者: 伊藤 健一 <大和市在住、泉の森ボランティア>

\* 活動期間: 第一回 4月11日(月)~16日(土) ... 4/24報告済  
第二回 5月 1日(日)~ 5日(木) ... 十和田)川田農場  
野菜摘み取り・運搬  
第三回 5月14日(土)~21日(日) ... 今回報告

### \* 報告内容

1. 被災地概況
2. “津波桜” 再生作戦
  - (1) 経緯
  - (2) 作業の様子
  - (3) その後
3. 女川ボランティア状況
  - (1) 千代ちゃんボランティア
  - (2) ボランティアあれこれ
4. 今後について

### 1. 被災地概況 (1)福祉センターからのパノラマ

4月11日撮影



5月19日撮影



## 1. 被災地概況 (2) 各所点描

### \* 福祉センター裏口



### \* マリンバル1階 4/14



5/20



### \* 原発に至る半島入り江



\* 4月に片付けをした林さん宅



## 2. “津波桜” 再生作戦 (1) 経緯

- 1) 4月28日、藤中さんと島貴さん、桜の“花”を発見



なんとか再生できないか、との依頼

- 2) 大和にて、いろいろな人に聞いてまわり、いろいろ、助言をいただきました。

\* 泉の森の震災ボランティア:

・樹木医) 中小田さん

・弘中さん

\* しらかしのいえ) 和田さん

\* 近所の樹木医) 吉田悟志さん

樹木医ネットワークで呼びかけてくれました。

伊豆大島の\*\*さん、神奈川の\*\*さん、

日本花の会) 田中さんが支援表明

- 3) 5月14日、仙台経由女川に出発(のこぎり、腐朽菌防止剤のみ持参)

\* 16日、藤中さんと桜の状況チェック 裏側の裂け目、大! ?

\* 日本花の会) 田中さんより、“町役場の許可があれば、行ける”

\* 17日朝、町役場に行き、藤中さんが教育長経由にて町長に話をし、了解をもらう。同席の総務課長に、桜周囲の柵設置も依頼。

\* 田中さんに連絡 … 18日に来てくれる!!

\* 藤中さんもボランティア登録をして、作業開始



藤中さんブログ

<http://blogs.yahoo.co.jp/snfkin1984/archive/2011/5/5> より



私の家内: 千代ちゃん

## 2.“津波桜” 再生作戦 (2) 作業の様子

### 1) 根周りの瓦礫・砂利除去 (17日)

根周りは、最初、こんな感じ。 1時間後、やっとここまで。



道具はスコップ、一輪車。午前中、ここまで。



電柱運搬トラックが行き来していた所は、コンクリートのようになり、踏み固められていた。



大きな石で囲いを作り、

17日は、これで終了。



女川駅から流された電車をクレーンで撤去中。19日になくなっていた。



4/19

## 2.“津波桜” 再生作戦 (2) 作業の様子

### 2) 枝切り・薬剤塗布 (18日)

日本花の会) 田中さん・田崎さん到着

どこを、どう切るか？



トラックで、チェンソー、水タンク持参



途中、チェンソーが切れなくなり、藤中さんが石巻に道具を買いに走る(バイク)。発根促進剤も・・・生きてる枝からクローン二世を挿し木で作るため

田中さんの見立て：手前の桜はフィフティ・フィフティ、奥の桜は、かなり厳しい

まず、上の枝



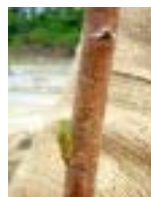
幹切断の瞬間



手のこも使って



最後に麻布の菰巻き・水やり



13:30に作業終了。千代ちゃんサンドを食べた後、田中さん・田崎さんは、帰って行きました。感謝！



## 2. “津波桜” 再生作戦 (2) 作業の様子

### 3) 根周りの藁敷き・水やり (19日、20日)

19日は、瓦礫・砂利除去を継続。  
田村さんがつるはし持参!



昼頃、南郷町より量到着



20日、女川  
桜守りの会発足、  
田村さんが会長、  
藤中さんが事務局長、  
林さん・島貫さんも加入



日本花の会の田中さんの、我々への宿題は保湿のための  
藁を敷くこと・・・藤中さんの知人経由で女川の西30kmの  
南郷町の量屋さんからもらえることになった。

林さんが、200リットルの水を撒いて完了  
林さんは、私財を投じた桜公園を持っており、  
津波桜をそこに移植してもよいとのこと。

20日、量敷き作業



1時間後



## 3. 女川ボランティア状況

### (1) 千代ちゃんボランティア

- \* 17日: 午前)第二小学校の図書移動、午後)図書室用カラーボックス組み立て
- \* 18日: 午前)福祉救護所の掃除・消毒、午後)桜再生の昼食サンド作り後、  
一緒にカラーボックス組み立て
- \* 19日: 午前)福祉救護所の掃除・消毒、< 午後は私と半島入り江巡り、自衛隊温泉 >
- \* 20日: 午前)第二小学校にて机・椅子の移動、拭き掃除

感想:

膝が悪いので、毎朝、  
今日できるかな？  
だけど、一生懸命やって  
楽しく良い思い出!

### (2) ボランティアあれこれ

\* 常連

- ・川崎の小宮さん: 4月にも一緒。その後、一週おきくらいで来てる。  
同じく4月に一緒だった湯上さんもその後、2回ほど来てたとのこと(葉書が来ました)。
- ・千代ちゃんと一緒にやった折目さん: 愛媛)松山から車でやはり一週おきくらいで来てる。
- ・飛騨高山の大和和尚: 4月にも来ていて大きなテントを張って、常駐。  
“仮設住宅ができてからが本当に大変になる”

\* 緑化関係

- ・高山の園芸福祉協会が、避難所にてフラワーデザインの体験教室を開催していた。
- ・日立市から35名ほど、28・29日にひまわりを植えに来るとのこと。  
プランターと土も持って。2日目に何をするか、ボランティアコーディネータから  
相談を受けた・・・海岸清掃?トラックを用意できれば。

高山のお花屋さん



## 4. 今後について

(1) 女川津波桜：女川町の“町の花”は、サクラ！！

\* 津波桜の広場に仮設店舗ができ、その中に桜守りの会の事務所をおけるとのこと(藤中さん情報)

\* 公益財団法人)日本花の会の女川支部を作る意向  
(地域住民10人以上で地方会員組織：苗木100本/5万円年会費)  
<苗木は4年で花咲くとのこと>

(2) 伊藤提案

\* 泉の森の震災ボランティアも日本花の会の会員に

・なれるものなら、女川支部会員・・・会費納入、植樹ボランティア  
(駄目なら、個人会員：苗木10本/5000円年会費)

\* 女川に始まり、三陸沿岸を桜と花で埋める  
・・・水産と観光を産業振興の二本柱に

・津波に洗われた場所は、住宅地不可・・・公園になるところも多い

・同じ桜でなく、地域ごとに特徴ある桜

・および花(菜の花etc.)・・・サカタのタネのご協力をお願いしたい(社長さんは、花の会評議員)

(3) その他：他の緑化関係ボランティア事例

\* 阪神大震災のヒマワリの種が、あちこちに植えられている

\* 座間市観光協会：友情のヒマワリを福島(須賀川の田んぼに種まき(180万本分) 5/20読売新聞相模版

\* NPO法人)緑のカーテン応援団が、埼玉)加須市の旧騎西高校避難所にヘチマ・ゴーヤのカーテン  
5/21読売新聞



去年はこんなに咲いてた！